

○明治33年から大正14年度分の処務報告書は、本社内の各課・係、直轄店部、連系会社が各自作成し、本社に提出された事業報告書。年度ごとに本社のもとで、一つの簿冊にまとめられている。

・[凡例]

①簿冊単位で番号を付し、簿冊内の処務報告書1点ごとに細目番号を付した。

②簿冊内の処務報告書を作成部門ごとに整理・編集し、簿冊表紙に記載の情報は備考欄に示した。

③目録には、各処務報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

※人事関係の項目については、個人情報保護の点から一部非公開とさせていただきます。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
処-1-0-1	明治33年	1900	処務報告書	本店文書課	冊	住友本店文書課編「明治三十三年各店部処務報告書」所収
処-1-0-2	明治33年	1900	処務報告書	本店地所課	冊	住友本店文書課編「明治三十三年各店部処務報告書」所収
処-1-0-3	(明治33年)	1900	処務概況報告書	(土木課)	冊	住友本店文書課編「明治三十三年各店部処務報告書」所収
処-2-1-1	明治34年	1901	処務報告書	住友本店文書課	冊	住友本店文書課編「明治三十四年各店部処務報告書」所収
処-2-1-2	(明治34年)	1901	処務報告書	地所課	冊	住友本店文書課編「明治三十四年各店部処務報告書」所収
処-3-1-1	明治35年	1902	住友本店文書課処務報告	(文書課)	冊	住友本店文書課編「明治三十五年各店部処務報告書」所収
処-3-1-2	明治35年	1902	処務報告書	本店地所課	冊	住友本店文書課編「明治三十五年各店部処務報告書」所収
処-3-1-3	(明治35年)	1902	処務概況報告書	(土木課)	冊	住友本店文書課編「明治三十五年各店部処務報告書」所収
処-4-0-1	明治36年	1903	住友本店文書課処務報告	(文書課)	冊	住友本店文書課編「明治三十六年各店部処務報告書」所収
処-4-0-2	明治36年	1903	処務報告書	本店地所課	冊	住友本店文書課編「明治三十六年各店部処務報告書」所収
処-4-0-3	(明治36年)	1903	処務報告書	(本店土木課)	冊	住友本店文書課編「明治三十六年各店部処務報告書」所収
処-5-0-1	明治37年	1904	住友本店文書課処務報告	(文書課)	冊	住友本店文書課編「明治三十七年処務報告」所収
処-5-0-2	明治37年	1904	処務報告書	(住友本店地所課)	冊	住友本店文書課編「明治三十七年処務報告」所収
処-5-0-3	(明治37年)	1904	処務報告書	(本店土木課)	冊	住友本店文書課編「明治三十七年処務報告」所収
処-6-0-1	明治38年	1905	住友本店文書課処務報告	(文書課)	冊	住友本店文書課編「明治三十八年各店部処務報告書」所収
処-6-0-2	明治38年	1905	処務報告書	住友本店地所課	冊	住友本店文書課編「明治三十八年各店部処務報告書」所収
処-6-0-3	明治38年	1905	処務報告書	住友本店土木課	冊	住友本店文書課編「明治三十八年各店部処務報告書」所収
処-7-0-1	明治39年	1906	住友本店処務報告	庶務課	冊	住友総本店編「明治参拾九年分処務報告書綴」所収
処-8-0-1	明治40年	1907	住友本店処務報告書	庶務課	冊	住友総本店編「明治四拾年分処務報告書綴」所収
処-9-0-1	明治41年	1908	処務報告書	総本店庶務課	冊	住友総本店編「明治四拾老年処務報告書綴」所収
処-10-0-1	明治42年	1909	処務報告書	総本店庶務課	冊	「明治四十二年度処務報告」所収
処-11-0-1	明治43年	1910	処務報告書	総本店庶務課	冊	住友総本店編「明治四十参年度処務報告」所収
処-12-0-1	明治44年	1911	処務報告	総本店庶務課	冊	「明治四十四年度処務報告」所収
処-13-0-1	大正元年	1912	処務報告	総本店庶務課	冊	「大正元年度処務報告書」所収
処-14-0-1	大正2年	1913	処務報告	総本店庶務課	冊	庶務課文書係編「大正二年処務報告書」所収
処-15-0-1	大正3年	1914	処務報告	総本店庶務課	冊	報告書案もあり、庶務課文書係編「大正三年処務報告」所収
処-15-0-2	大正3年	1914	処務報告	住友総本店営繕課建築係	冊	庶務課文書係編「大正三年処務報告」所収
処-15-0-3	大正3年	1914	処務報告	住友総本店営繕課営繕係	冊	庶務課文書係編「大正三年処務報告」所収
処-16-0-1	大正4年	1915	処務報告	総本店庶務課	冊	住友総本店庶務課編「大正四年度処務報告」所収
処-17-0-1	大正5年	1916	処務報告書	(総本店)	冊	総本店文書係編「大正五年度処務報告」所収
処-18-0-1	大正6年	1917	処務報告書	(総本店)	冊	「大正六年度処務報告書」所収
処-19-0-1	大正7年	1918	処務報告	(総本店)	冊	「大正七年度処務報告書」所収
処-20-0-1	大正8年	1919	処務報告	(総本店)	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-21-0-1	大正9年	1920	処務報告書	(総本店)	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-22-0-1	大正10年	1921	処務報告書	(総本店・合資会社)	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-1	大正11年	1922	処務報告書	(合資会社)	冊	合資会社編「大正拾老年処務報告」所収
処-24-0-1	大正12年	1923	処務報告書	(合資会社)	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-25-0-1	大正13年	1924	処務報告書	(合資会社)	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
処-26-0-1	(大正14年)	1925	「処務報告」	(合資会社)	冊	文書係編「大正十四年度処務報告書」所収

全てデジタルデータでの閲覧となります。(1回10点以内)

閲覧請求書の史料名の欄には、年度/文書名/作成部門を記入して下さい。

○明治33年から大正14年度分の処務報告書は、本社内の各課・係、直轄店部、連系会社が各自作成し、本社に提出された事業報告書。年度ごとに本社のもとで、一つの簿冊にまとめられている。

・[凡例]

①簿冊単位で番号を付し、簿冊内の処務報告書1点ごとに細目番号を付した。

②簿冊内の処務報告書を作成部門ごとに整理・編集し、簿冊表紙に記載の情報は備考欄に示した。

③目録には、各処務報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

④別子鉱業所の処務報告書には、本社提出前の下書き段階のものも残されている。それらには、文書名の後ろに(案)などと記した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
処-1-0-4	明治33年	1900	処務報告書	別子鉱業所	冊	住友本店文書課編「明治三十三年各店部処務報告書」所収
処-別-1	明治33年	1900	処務報告書 第一回(案)	(別子鉱業所)庶務課	冊	
処-別-2	明治34年	1901	別子鉱業所処務報告書(案)	(別子鉱業所)	冊	
処-別-3	明治34年	1901	別子鉱業所処務報告書材料	(別子鉱業所)	冊	
処-3-2	明治35年	1902	別子鉱業所処務報告書	(別子鉱業所)	冊	住友本店文書課編
処-3-3	明治35年	1902	別子鉱業所処務報告書附属書類	(別子鉱業所)	冊	住友本店文書課編
処-別-4	明治35年	1902	処務報告材料	(別子鉱業所)庶務課	冊	
処-4-0-5	明治36年	1903	処務報告書	別子鉱業所	冊	住友本店文書課編「明治三十六年各店部処務報告書」所収
処-別-5	明治36年	1903	処務報告書(案)	(別子鉱業所)庶務課	冊	
処-5-0-5	明治37年	1904	処務報告	別子鉱業所	冊	住友本店文書課編「明治三十七年処務報告」所収
処-別-6	明治37年	1904	処務報告書(案)	(別子鉱業所)庶務課	冊	
処-6-0-4	明治38年	1905	処務報告書	(別子鉱業所)	冊	住友本店文書課編「明治三十八年各店部処務報告書」所収
処-7-0-5	明治39年	1906	処務報告	住友別子鉱業所	冊	住友総本店編「明治参拾九年分処務報告書綴」所収
処-別-7	明治39年	1906	処務報告書(案)	(別子鉱業所)	冊	
処-8-0-5	明治40年	1907	処務報告	(別子鉱業所)	冊	住友総本店編「明治四拾年分処務報告書綴」所収
処-9-0-2	明治41年	1908	処務報告	別子鉱業所	冊	住友総本店編「明治四拾壹年処務報告書綴」所収
処-別-8	明治41年	1908	処務報告(案)	(別子鉱業所)庶務課	冊	
処-10-0-2	明治42年	1909	処務報告	(別子鉱業所)	冊	「明治四十二年度処務報告」所収
処-別-9	明治42年	1909	処務報告(案)	(別子鉱業所)庶務課	冊	
処-11-0-2	明治43年	1910	処務報告	(別子鉱業所)	冊	住友総本店編「明治四十参年度処務報告」所収
処-別-10	明治43年	1910	処務報告(案)	(別子鉱業所)	冊	
処-12-0-2	明治44年	1911	処務報告	(別子鉱業所)	冊	「明治四十四年度処務報告」所収
処-別-11	明治44年	1911	処務報告(案)	(別子鉱業所)	冊	
処-13-0-2	大正元年	1912	処務報告書	(別子鉱業所)	冊	「大正元年度処務報告書」所収
処-14-0-2	大正2年	1913	別子鉱業所処務報告書	(別子鉱業所)	冊	庶務課文書係編「大正二年度処務報告書」所収
処-別-12	大正2年	1913	処務報告(案)	(別子鉱業所)	冊	
処-15-0-4	大正3年	1914	処務報告書	別子鉱業所	冊	庶務課文書係編「大正三年度処務報告」所収
処-16-0-2	(大正4年)	1915	[処務報告書]	(別子鉱業所)	冊	住友総本店庶務課編「大正四年度処務報告」所収
処-17-0-2	(大正5年)	1916	[処務報告書]	(別子鉱業所)	冊	総本店文書係編「大正五年度処務報告」所収
処-18-0-2	(大正6年)	1917	[処務報告書]	(別子鉱業所)	冊	「大正六年度処務報告書」所収
処-別-13	大正6年	1917	処務報告(案)	(別子鉱業所)	冊	
処-19-0-2	大正7年	1918	[処務報告書]	(別子鉱業所)	冊	「大正七年度処務報告書」所収
処-別-14	大正7年	1918	処務報告(案)	(別子鉱業所)	冊	
処-20-0-2	大正8年	1919	[処務報告書]	(別子鉱業所)	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-別-15	大正8年	1919	処務報告(案)	(別子鉱業所)	冊	
処-21-0-9	(大正9年)	1920	[処務報告書]	(別子鉱業所)	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-別-16	大正9年	1920	処務報告(案)	(別子鉱業所)	冊	
処-22-0-2	(大正10年)	1921	[処務報告書]	(別子鉱業所)	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-別-17	大正10年	1921	処務報告(案)	(別子鉱業所)	冊	
処-23-0-2	(大正11年)	1922	[処務報告書]	(別子鉱業所)	冊	合資会社編「大正拾壹年処務報告」所収
処-別-18	大正11年	1922	処務報告(案)	(別子鉱業所)	冊	
処-24-0-2	大正12年	1923	[処務報告書]	(別子鉱業所)	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-別-19	大正12年	1923	処務報告(案)	(別子鉱業所)	冊	

全てデジタルデータでの閲覧となります。(1回10点以内)

閲覧請求書の史料名の欄には、年度/文書名/作成部門を記入して下さい。

処-25-0-2	(大正13年)	1924	「処務報告」	(別子鉱業所)	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
処-別-20	大正13年	1924	処務報告(案)	(別子鉱業所)	冊	
処-26-0-2	(大正14年)	1925	「処務報告書」	(別子鉱業所)	冊	文書係編「大正十四年度処務報告書」所収
処-別-21	大正14年	1925	処務報告(案)	(別子鉱業所)	冊	

○明治33年から大正14年度分の処務報告書は、本社内の各課・係、直轄店部、連系会社が各自作成し、本社に提出された事業報告書。年度ごとに本社のもとで、一つの簿冊にまとめられている。

・[凡例]

①簿冊単位で番号を付し、簿冊内の処務報告書1点ごとに細目番号を付した。

②簿冊内の処務報告書を作成部門ごとに整理・編集し、簿冊表紙に記載の情報は備考欄に示した。

③目録には、各処務報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
砥澤						
処-15-0-14	大正3年	1914	処務報告	(砥澤鉱業所)	冊	庶務課文書係編「大正三年処務報告」所収
処-16-0-11	大正4年	1915	処務報告	(砥澤鉱業所)	冊	住友総本店庶務課編「大正四年度処務報告」所収
処-17-0-11	大正5年	1916	処務報告	(砥澤鉱業所)	冊	総本店文書係編「大正五年度処務報告」所収
大良						
処-18-0-10	大正6年	1917	処務報告書	住友大良鉱業所	冊	「大正六年度処務報告書」所収
処-19-0-11	大正7年	1918	処務報告書	住友大良鉱業所	冊	「大正七年度処務報告書」所収
処-20-0-11	大正8年	1919	処務報告	(大良鉱業所)	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-21-0-8	大正9年	1920	処務報告書	住友大良鉱業所	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-22-0-6	大正10年	1921	処務報告書	大良鉱業所	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-6	大正11年	1922	処務報告書	大良鉱業所	冊	合資会社編「大正拾壹年処務報告」所収
処-24-0-6	大正12年	1923	処務報告書	大良鉱業所	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-25-0-6	大正13年	1924	処務報告書	大良鉱業所	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
大萱生						
処-18-0-13	(大正6年)	1917	処務報告	(大萱生鉱業所)	冊	「大正六年度処務報告書」所収
処-19-0-14	(大正7年)	1918	処務報告	(大萱生鉱業所)	冊	「大正七年度処務報告書」所収
処-20-0-14	大正8年	1919	処務報告	大萱生鉱業所	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-21-0-23	(大正9年)	1920	処務報告	(大萱生鉱業所)	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-22-0-5	(大正10年)	1921	処務報告	(大萱生鉱業所)	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-5	大正11年	1922	処務報告書	大萱生鉱業所	冊	合資会社編「大正拾壹年処務報告」所収
処-24-0-5	(大正12年)	1923	処務報告	(大萱生鉱業所)	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-25-0-5	(大正13年)	1924	処務報告	(大萱生鉱業所)	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
処-26-0-5	(大正14年)	1925	処務報告	(大萱生鉱業所)	冊	文書係編「大正十四年度処務報告」所収
札幌						
処-18-0-14	大正6年	1917	処務報告	住友札幌鉱業所	冊	「大正六年度処務報告書」所収
処-19-0-15	大正7年	1918	処務報告	札幌鉱業所	冊	「大正七年度処務報告書」所収
処-20-0-15	(大正8年)	1919	[処務報告]	(札幌鉱業所)	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-21-0-18	大正9年	1920	処務報告	(札幌鉱業所)	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-22-0-4	大正10年	1921	処務報告	(札幌鉱業所)	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-4	大正11年	1922	処務報告	(札幌鉱業所)	冊	合資会社編「大正拾壹年処務報告」所収
処-24-0-4	大正12年	1923	札幌鉱業所処務報告	(札幌鉱業所)	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-25-0-4	大正13年	1924	札幌鉱業所処務報告	(札幌鉱業所)	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
処-26-0-4	大正14年	1925	札幌鉱業所処務報告	(札幌鉱業所)	冊	文書係編「大正十四年度処務報告」所収
縄地						
処-18-0-15	大正6年	1917	処務報告書	(縄地鉱業所)	冊	「大正六年度処務報告書」所収
高根						
処-19-0-17	大正7年	1918	処務報告書	住友高根鉱業所	冊	「大正七年度処務報告書」所収
処-20-0-17	大正8年	1919	処務報告書	高根鉱業所	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-21-0-16	大正9年	1920	処務報告	住友高根鉱業所	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-22-0-7	大正10年	1921	処務報告書	高根鉱業所	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-7	大正11年	1922	処務報告書	高根鉱業所	冊	合資会社編「大正拾壹年処務報告」所収
処-24-0-7	大正12年	1923	処務報告書	高根鉱業所	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-25-0-7	大正13年	1924	処務報告書	高根鉱業所	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
処-26-0-6	大正14年	1925	処務報告書	高根鉱業所	冊	文書係編「大正十四年度処務報告」所収

全てデジタルデータでの閲覧となります。(1回10点以内)

閲覧請求書の史料名の欄には、年度/文書名/作成部門を記入して下さい。

○明治33年から大正14年度分の処務報告書は、本社内の各課・係、直轄店部、連系会社が各自作成し、本社に提出された事業報告書。年度ごとに本社のもとで、一つの簿冊にまとめられている。

・[凡例]

①簿冊単位で番号を付し、簿冊内の処務報告書1点ごとに細目番号を付した。

②簿冊内の処務報告書を作成部門ごとに整理・編集し、簿冊表紙に記載の情報は備考欄に示した。

③目録には、各処務報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
処-1-0-11	(明治33年)	1900	処務報告書	住友若松支店	冊	住友本店文書課編「明治三十三年各店部処務報告書」所収
処-1-0-12	(明治33年)	1900	処務報告書	忠隈炭坑	冊	住友本店文書課編「明治三十三年各店部処務報告書」所収
処-1-0-13	(明治33年)	1900	処務報告書	(庄司炭坑)	冊	住友本店文書課編「明治三十三年各店部処務報告書」所収
処-2-1-6	明治34年	1901	処務報告書	住友若松支店	冊	住友本店文書課編「明治三十四年各店部処務報告書」所収
処-2-1-7	明治34年	1901	処務報告書	忠隈炭坑	冊	住友本店文書課編「明治三十四年各店部処務報告書」所収
処-2-1-8	明治34年	1901	処務報告書	庄司炭坑	冊	住友本店文書課編「明治三十四年各店部処務報告書」所収
処-3-1-7	明治35年	1902	処務報告書	住友若松支店	冊	住友本店文書課編「明治三十五年各店部処務報告書」所収
処-4-0-7	明治36年	1903	処務報告書	住友若松支店	冊	住友本店文書課編「明治三十六年各店部処務報告書」所収
処-5-0-7	明治37年	1904	処務報告書	住友若松支店	冊	住友本店文書課編「明治三十七年処務報告」所収
処-6-0-10	明治38年	1905	処務報告書	住友若松支店	冊	住友本店文書課編「明治三十八年各店部処務報告書」所収
処-7-0-3	明治39年	1906	処務報告書	住友若松支店	冊	住友総本店編「明治参拾九年度処務報告書綴」所収
処-8-0-3	明治40年	1907	処務報告書	住友若松支店	冊	住友総本店編「明治四拾年分処務報告書綴」所収
処-9-0-4	明治41年	1908	処務報告書	住友若松炭業所	冊	住友総本店編「明治四拾壹年処務報告書綴」所収
処-10-0-6	明治42年	1909	処務報告書	(若松炭業所)	冊	「明治四十二年度処務報告」所収
処-11-0-6	明治43年	1910	処務報告書	住友若松炭業所	冊	住友総本店編「明治四十参年度処務報告」所収
処-12-0-6	明治44年	1911	処務報告書	住友若松炭業所	冊	「明治四十四年度処務報告」所収
処-13-0-5	大正元年	1912	処務報告書	住友若松炭業所	冊	「大正元年度処務報告書」所収
処-14-0-5	大正2年	1913	処務報告書	住友若松炭業所	冊	庶務課文書係編「大正二年度処務報告書」所収
処-15-0-7	大正3年	1914	処務報告書	住友若松炭業所	冊	庶務課文書係編「大正三年度処務報告」所収
処-16-0-5	大正4年	1915	処務報告書	住友若松炭業所	冊	住友総本店庶務課編「大正四年度処務報告」所収
処-17-0-5	大正5年	1916	処務報告書	若松炭業所	冊	総本店文書係編「大正五年度処務報告」所収
処-18-0-5	大正6年	1917	処務報告	若松炭業所	冊	「大正六年度処務報告書」所収
処-19-0-5	大正7年	1918	処務報告	住友若松炭業所	冊	「大正七年度処務報告書」所収
処-20-0-5	大正8年	1919	処務報告	住友若松炭業所	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-21-0-3	大正9年	1920	処務報告書	住友若松炭業所	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-22-0-3	大正10年	1921	処務報告	若松炭業所	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-3	大正11年	1922	処務報告書	若松炭業所	冊	合資会社編「大正拾壹年処務報告」所収
処-24-0-3	大正12年	1923	処務報告書	若松炭業所	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-25-0-3	大正13年	1924	処務報告書	若松炭業所	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
処-26-0-3	大正14年	1925	処務報告書	若松炭業所	冊	文書係編「大正十四年度処務報告書」所収
処-26-0-16	(大正14年)	1925	処務報告書	(坂炭礦)	冊	文書係編「大正十四年度処務報告書」所収

全てデジタルデータでの閲覧となります。(1回10点以内)

閲覧請求書の史料名の欄には、年度/文書名/作成部門を記入して下さい。

○明治33年から大正14年度分の処務報告書は、本社内の各課・係、直轄店部、連系会社が各自作成し、本社に提出された事業報告書。年度ごとに本社のもとで、一つの簿冊にまとめられている。

・[凡例]

①簿冊単位で番号を付し、簿冊内の処務報告書1点ごとに細目番号を付した。

②簿冊内の処務報告書を作成部門ごとに整理・編集し、簿冊表紙に記載の情報は備考欄に示した。

③目録には、各処務報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
処-1-0-7	(明治33年)	1900	処務報告書	(大阪伸銅場)	冊	住友本店文書課編「明治三十三年各店部処務報告書」所収
処-2-1-9	明治34年	1901	処務報告書	(住友伸銅場)	冊	住友本店文書課編「明治三十四年各店部処務報告書」所収
処-3-1-8	明治35年	1902	処務報告	(住友伸銅場)	冊	住友本店文書課編「明治三十五年各店部処務報告書」所収
処-4-0-10	明治36年	1903	処務報告書	住友伸銅場	冊	住友本店文書課編「明治三十六年各店部処務報告書」所収
処-5-0-10	明治37年	1904	処務報告	(住友伸銅場)	冊	住友本店文書課編「明治三十七年処務報告」所収
処-6-0-7	明治38年	1905	処務報告	(住友伸銅場)	冊	住友本店文書課編「明治三十八年各店部処務報告書」所収
処-7-0-8	明治39年	1906	処務報告	住友伸銅場	冊	住友総本店編「明治参拾九分分処務報告書綴」所収
処-8-0-8	(明治40年)	1907	処務報告	(住友伸銅場)	冊	住友総本店編「明治四拾年分分処務報告書綴」所収
処-9-0-7	明治41年	1908	処務報告	住友伸銅場	冊	住友総本店編「明治四拾壹年分分処務報告書綴」所収
処-10-0-7	明治42年	1909	処務報告	(住友伸銅場)	冊	「明治四十二年度処務報告」所収
処-11-0-7	明治43年	1910	処務報告	(住友伸銅場)	冊	住友総本店編「明治四十参年度処務報告」所収
処-12-0-7	明治44年	1911	処務報告	住友伸銅場	冊	「明治四十四年度処務報告」所収
処-13-0-6	大正元年	1912	処務報告	(住友伸銅場)	冊	「大正元年度処務報告書」所収
処-14-0-6	大正2年	1913	処務報告	住友伸銅所	冊	庶務課文書係編「大正二年度処務報告書」所収
処-15-0-8	大正3年	1914	処務報告	伸銅所	冊	庶務課文書係編「大正三年度処務報告」所収
処-16-0-6	大正4年	1915	処務報告	(伸銅所)	冊	住友総本店庶務課編「大正四年度処務報告」所収
処-17-0-6	大正5年	1916	処務報告	(伸銅所)	冊	総本店文書係編「大正五年度処務報告」所収
処-18-0-6	大正6年	1917	処務報告	(伸銅所)	冊	「大正六年度処務報告書」所収
処-19-0-6	大正7年	1918	処務報告	(伸銅所)	冊	「大正七年度処務報告書」所収
処-20-0-6	大正8年	1919	処務報告	(伸銅所)	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-20-0-7	大正8年	1919	伸銅所尼崎工場処務報告書	(伸銅所尼崎工場)	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-21-0-19	大正9年	1920	処務報告	(伸銅所)	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-21-0-22	(大正9年)	1920	[処務報告書]	(伸銅所尼崎工場)	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-22-0-9	大正10年	1921	処務報告	(伸銅所)	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-22-0-10	大正10年	1921	伸銅所尼崎工場処務報告書	(伸銅所尼崎工場)	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-9	大正11年	1922	処務報告	伸銅所	冊	合資会社編「大正拾壹年分分処務報告」所収
処-24-0-9	大正12年	1923	[処務報告書]	(伸銅所)	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-25-0-9	(大正13年)	1924	[処務報告書]	(伸銅所)	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
処-26-0-19	大正14年	1925	処務報告書	(伸銅鋼管)	冊	文書係編「大正十四年度処務報告書」所収

全てデジタルデータでの閲覧となります。(1回10点以内)

閲覧請求書の史料名の欄には、年度/文書名/作成部門を記入して下さい。

○明治33年から大正14年度分の処務報告書は、本社内の各課・係、直轄店部、連系会社が各自作成し、本社に提出された事業報告書。年度ごとに本社のもとで、一つの簿冊にまとめられている。

・[凡例]

①簿冊単位で番号を付し、簿冊内の処務報告書1点ごとに細目番号を付した。

②簿冊内の処務報告書を作成部門ごとに整理・編集し、簿冊表紙に記載の情報は備考欄に示した。

③目録には、各処務報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
処-2-1-11	明治34年	1901	処務報告書	住友鑄鋼場	冊	住友本店文書課編「明治三十四年各店部処務報告書」所収
処-3-1-9	明治35年	1902	処務報告書	住友鑄鋼場	冊	住友本店文書課編「明治三十五年各店部処務報告書」所収
処-4-0-11	明治36年	1903	処務報告書	住友鑄鋼場	冊	住友本店文書課編「明治三十六年各店部処務報告書」所収
処-5-0-11	明治37年	1904	処務報告書	住友鑄鋼場	冊	住友本店文書課編「明治三十七年処務報告」所収
処-6-0-6	明治38年	1905	処務報告書	住友製鋼場	冊	住友本店文書課編「明治三十八年各店部処務報告書」所収
処-8-0-9	明治40年	1907	処務報告書	住友鑄鋼場	冊	住友総本店編「明治四拾年分処務報告書綴」所収
処-9-0-8	明治41年	1908	処務報告書	住友鑄鋼場	冊	住友総本店編「明治四拾壹年処務報告書綴」所収
処-10-0-8	明治42年	1909	処務報告書	住友鑄鋼場	冊	「明治四十二年度処務報告」所収
処-11-0-8	明治43年	1910	処務報告書	住友鑄鋼場	冊	住友総本店編「明治四十参年度処務報告」所収
処-12-0-8	明治44年	1911	処務報告書	住友鑄鋼場	冊	「明治四十四年度処務報告」所収
処-13-0-7	大正元年	1912	処務報告書	住友鑄鋼場	冊	「大正元年処務報告書」所収
処-14-0-7	大正2年	1913	処務報告書	住友鑄鋼場	冊	庶務課文書係編「大正二年処務報告書」所収
処-15-0-9	大正3年	1914	処務報告書	住友鑄鋼場	冊	庶務課文書係編「大正三年処務報告」所収
処-17-0-14	大正5年	1916	処務報告	株式会社住友鑄鋼所	冊	総本店文書係編「大正五年度処務報告」所収
処-18-0-17	大正6年	1917	処務報告	株式会社住友鑄鋼所	冊	「大正六年度処務報告書」所収
処-19-0-20	大正7年	1918	処務報告	(鑄鋼所)	冊	「大正七年度処務報告書」所収
処-20-0-20	大正8年	1919	処務報告	(鑄鋼所)	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-21-0-12	大正9年	1920	処務報告	株式会社住友製鋼所	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-22-0-24	大正10年	1921	処務報告	(製鋼所)	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-21	大正11年	1922	処務報告	(製鋼所)	冊	合資会社編「大正拾壹年処務報告」所収
処-24-0-20	大正12年	1923	処務報告	(製鋼所)	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-25-0-19	大正13年	1924	処務報告	(製鋼所)	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
処-26-0-17	大正14年	1925	処務報告書	(製鋼所)	冊	文書係編「大正十四年処務報告書」所収

○明治33年から大正14年度分の処務報告書は、本社内の各課・係、直轄店部、連系会社が各自作成し、本社に提出された事業報告書。年度ごとに本社のもとで、一つの簿冊にまとめられている。

・[凡例]

①簿冊単位で番号を付し、簿冊内の処務報告書1点ごとに細目番号を付した。

②簿冊内の処務報告書を作成部門ごとに整理・編集し、簿冊表紙に記載の情報は備考欄に示した。

③目録には、各処務報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
処-12-0-9	明治44年	1911	処務報告書	(電線製造所)	冊	「明治四十四年度処務報告」所収
処-13-0-8	大正元年	1912	処務報告	住友電線製造所	冊	「大正元年度処務報告書」所収
処-14-0-8	大正2年	1913	処務報告	住友電線製造所	冊	庶務課文書係編「大正二年度処務報告書」所収
処-15-0-10	(大正3年)	1914	[処務報告]	(電線製造所)	冊	庶務課文書係編「大正三年度処務報告」所収
処-16-0-7	大正4年	1915	[処務報告]	(電線製造所)	冊	住友総本店庶務課編「大正四年度処務報告」所収
処-17-0-7	大正5年	1916	処務報告	(電線製造所)	冊	総本店文書係編「大正五年度処務報告」所収
処-19-0-7	大正7年	1918	処務報告書	(電線製造所)	冊	「大正七年度処務報告書」所収
処-20-0-21	大正8年	1919	処務報告書	(電線製造所)	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-21-0-7	大正9年	1920	住友電線処務報告書	(電線製造所)	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-22-0-25	大正10年	1921	処務報告書	(電線製造所)	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-22	大正11年	1922	処務報告書	(電線製造所)	冊	合資会社編「大正拾壹年度処務報告」所収
処-24-0-21	大正12年	1923	処務報告書	(電線製造所)	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-25-0-20	大正13年	1924	処務報告書	(電線製造所)	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
処-26-0-18	大正14年	1925	処務報告書	(電線製造所)	冊	文書係編「大正十四年度処務報告書」所収

○明治33年から大正14年度分の処務報告書は、本社内の各課・係、直轄店部、連系会社が各自作成し、本社に提出された事業報告書。年度ごとに本社のもとで、一つの簿冊にまとめられている。

・[凡例]

①簿冊単位で番号を付し、簿冊内の処務報告書1点ごとに細目番号を付した。

②簿冊内の処務報告書を作成部門ごとに整理・編集し、簿冊表紙に記載の情報は備考欄に示した。

③目録には、各処務報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
処-14-0-9	大正2年	1913	処務報告書	(肥料製造所)	冊	庶務課文書係編「大正二年処務報告書」所収
処-15-0-11	大正3年	1914	処務報告	(肥料製造所)	冊	庶務課文書係編「大正三年処務報告」所収
処-16-0-8	大正4年	1915	処務報告	(肥料製造所)	冊	住友総本店庶務課編「大正四年度処務報告」所収
処-17-0-8	大正5年	1916	処務報告	(肥料製造所)	冊	総本店文書係編「大正五年度処務報告」所収
処-18-0-7	大正6年	1917	処務報告	住友肥料製造所	冊	「大正六年度処務報告書」所収
処-19-0-8	大正7年	1918	処務報告	(肥料製造所)	冊	「大正七年度処務報告書」所収
処-20-0-8	大正8年	1919	処務報告書	肥料製造所	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-21-0-10	大正9年	1920	処務報告	(肥料製造所)	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-22-0-11	大正10年	1921	処務報告	肥料製造所	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-10	大正11年	1922	処務報告書	肥料製造所	冊	合資会社編「大正拾壹年処務報告」所収
処-24-0-10	大正12年	1923	処務報告書	肥料製造所	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-25-0-10	大正13年	1924	処務報告書	肥料製造所	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
処-26-0-20	大正14年	1925	処務報告書	(肥料製造所)	冊	文書係編「大正十四年度処務報告書」所収

○明治33年から大正14年度分の処務報告書は、本社内の各課・係、直轄店部、連系会社が各自作成し、本社に提出された事業報告書。年度ごとに本社のもとで、一つの簿冊にまとめられている。
・[凡例]
①簿冊単位で番号を付し、簿冊内の処務報告書1点ごとに細目番号を付した。
②簿冊内の処務報告書を作成部門ごとに整理・編集し、簿冊表紙に記載の情報は備考欄に示した。
③目録には、各処務報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
樟脳						
処-1-0-9	(明治33年)	1900	処務報告書	住友神戸樟脳製造場	一紙	住友本店文書課編「明治三十三年各店部処務報告書」所収
処-2-1-10	(明治34年)	1901	処務報告書	住友樟脳製造場	一紙	住友本店文書課編「明治三十四年各店部処務報告書」所収
林業						
処-22-0-8	大正10年	1921	処務報告	(林業所)	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-8	大正11年	1922	処務報告書	(林業所)	冊	合資会社編「大正拾壹年処務報告」所収
処-24-0-8	大正12年	1923	処務報告	(林業所)	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-25-0-8	大正13年	1924	処務報告	(林業所)	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
処-26-0-7	大正14年	1925	処務報告書	林業所	冊	文書係編「大正十四年度処務報告書」所収

○明治33年から大正14年度分の処務報告書は、本社内の各課・係、直轄店部、連系会社が各自作成し、本社に提出された事業報告書。年度ごとに本社のもとで、一つの簿冊にまとめられている。

・[凡例]

①簿冊単位で番号を付し、簿冊内の処務報告書1点ごとに細目番号を付した。

②簿冊内の処務報告書を作成部門ごとに整理・編集し、簿冊表紙に記載の情報は備考欄に示した。

③目録には、各処務報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
尾道						
処-1-0-10	(明治33年)	1900	処務報告書	(尾道出張所)	冊	住友本店文書課編「明治三十三年各店部処務報告書」所収
神戸／製銅販売店						
処-1-0-8	(明治33年)	1900	処務報告書	(住友神戸支店)	冊	住友本店文書課編「明治三十三年各店部処務報告書」所収
処-2-1-5	明治34年	1901	処務報告書	住友神戸支店	冊	住友本店文書課編「明治三十四年各店部処務報告書」所収
処-3-1-6	明治35年	1902	処務報告書	神戸支店	冊	住友本店文書課編「明治三十五年各店部処務報告書」所収
処-4-0-6	明治36年	1903	処務報告書	住友神戸支店	冊	住友本店文書課編「明治三十六年各店部処務報告書」所収
処-5-0-6	明治37年	1904	処務報告書	(住友神戸支店)	冊	住友本店文書課編「明治三十七年処務報告」所収
処-6-0-9	明治38年	1905	処務報告書	(神戸支店)	冊	住友本店文書課編「明治三十八年各店部処務報告書」所収
処-7-0-2	明治39年	1906	処務報告書	住友神戸支店	冊	住友総本店編「明治参拾九年分処務報告書綴」所収
処-8-0-2	明治40年	1907	処務報告書	住友神戸支店	冊	住友総本店編「明治四拾年分処務報告書綴」所収
処-9-0-3	明治41年	1908	処務報告書	(神戸支店)	冊	住友総本店編「明治四拾壹年処務報告書綴」所収
処-10-0-5	明治42年	1909	処務報告書	住友製銅販売店	冊	「明治四十二年度処務報告」所収
処-11-0-5	明治43年	1910	処務報告書	(製銅販売店)	冊	住友総本店編「明治四十参年度処務報告」所収
処-12-0-4	明治44年	1911	処務報告書	(製銅販売店)	冊	「明治四十四年度処務報告」所収
処-13-0-4	大正元年	1912	処務報告書	製銅販売店	冊	「大正元年度処務報告書」所収
処-14-0-4	大正2年	1913	処務報告書	(製銅販売店)	冊	庶務課文書係編「大正二年度処務報告書」所収
処-15-0-6	大正3年	1914	処務報告書	(製銅販売店)	冊	庶務課文書係編「大正三年度処務報告」所収
処-16-0-4	大正4年	1915	処務報告書	住友製銅販売店	冊	住友総本店庶務課編「大正四年度処務報告」所収
処-17-0-4	大正5年	1916	処務報告書	住友製銅販売店	冊	総本店文書係編「大正五年度処務報告」所収
処-18-0-4	大正6年	1917	処務報告書	(製銅販売店)	冊	「大正六年度処務報告書」所収
処-19-0-4	(大正7年)	1918	[処務報告]	(製銅販売店)	冊	「大正七年度処務報告書」所収
処-20-0-4	大正8年	1919	処務報告書	(製銅販売店)	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-21-0-6	大正9年	1920	処務報告書	住友製銅販売店	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-22-0-12	大正10年	1921	処務報告書	(製銅販売店)	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-11	大正11年	1922	処務報告書	(製銅販売店)	冊	合資会社編「大正拾壹年処務報告」所収
処-24-0-11	大正12年	1923	処務報告書	(製銅販売店)	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-25-0-11	大正13年	1924	処務報告書	(製銅販売店)	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
処-26-0-8	大正14年	1925	処務報告書	(製銅販売店)	冊	文書係編「大正十四年度処務報告」所収
処-26-0-12	大正14年	1925	処務報告書	神戸販売店	冊	文書係編「大正十四年度処務報告」所収
東京						
処-14-0-10	大正2年	1913	処務報告書	住友東京販売店	冊	庶務課文書係編「大正二年度処務報告書」所収
処-15-0-12	大正3年	1914	処務報告書	住友東京販売店	冊	庶務課文書係編「大正三年度処務報告」所収
処-16-0-9	大正4年	1915	処務報告書	住友東京販売店	冊	住友総本店庶務課編「大正四年度処務報告」所収
処-17-0-9	大正5年	1916	処務報告書	住友東京販売店	冊	総本店文書係編「大正五年度処務報告」所収
処-18-0-8	大正6年	1917	処務報告書	(東京販売店)	冊	「大正六年度処務報告書」所収
処-19-0-9	大正7年	1918	処務報告書	(東京販売店)	冊	「大正七年度処務報告書」所収
処-20-0-9	大正8年	1919	処務報告書	(東京販売店)	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-21-0-14	大正9年	1920	処務報告書	(東京販売店)	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-22-0-13	大正10年	1921	処務報告書	(東京販売店)	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-12	大正11年	1922	処務報告書	(東京販売店)	冊	合資会社編「大正拾壹年処務報告」所収
処-24-0-12	大正12年	1923	処務報告書	(東京販売店)	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収

全てデジタルデータでの閲覧となります。(1回10点以内)

閲覧請求書の史料名の欄には、年度/文書名/作成部門を記入して下さい。

処-25-0-12	大正13年	1924	処務報告	(東京販売店)	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
処-26-0-9	大正14年	1925	処務報告	(東京販売店)	冊	文書係編「大正十四年度処務報告書」所収

呉

処-14-0-11	大正2年	1913	処務報告書	住友呉販売店	冊	庶務課文書係編「大正二年度処務報告書」所収
処-15-0-13	大正3年	1914	処務報告	住友呉販売店	冊	庶務課文書係編「大正三年度処務報告」所収
処-16-0-10	大正4年	1915	処務報告書	住友呉販売店	冊	住友総本店庶務課編「大正四年度処務報告」所収
処-17-0-10	大正5年	1916	処務報告書	住友呉販売店	冊	総本店文書係編「大正五年度処務報告」所収
処-18-0-9	大正6年	1917	処務報告書	住友呉販売店	冊	「大正六年度処務報告書」所収
処-19-0-10	大正7年	1918	処務報告書	住友呉販売店	冊	「大正七年度処務報告書」所収
処-20-0-10	大正8年	1919	処務報告書	住友呉販売店	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-21-0-15	(大正9年)	1920	処務報告書	住友呉販売店	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-22-0-15	大正10年	1921	処務報告書	呉販売店	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-13	大正11年	1922	処務報告書	呉販売店	冊	合資会社編「大正拾壹年度処務報告」所収
処-24-0-14	大正12年	1923	処務報告書	呉販売店	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-25-0-14	大正13年	1924	処務報告書	呉販売店	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
処-26-0-13	大正14年	1925	処務報告書	呉販売店	冊	文書係編「大正十四年度処務報告書」所収

横須賀

処-20-0-18	大正8年	1919	処務報告書	横須賀販売店	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-21-0-20	大正9年	1920	処務報告書	横須賀販売店	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-22-0-14	大正10年	1921	処務報告書	横須賀販売店	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-14	大正11年	1922	処務報告書	横須賀販売店	冊	合資会社編「大正拾壹年度処務報告」所収
処-24-0-13	大正12年	1923	処務報告書	横須賀販売店	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-25-0-13	大正13年	1924	処務報告書	横須賀販売店	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
処-26-0-10	大正14年	1925	処務報告書	(横須賀販売店)	冊	文書係編「大正十四年度処務報告書」所収

博多

処-21-0-17	大正9年	1920	処務報告書	博多販売店	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-22-0-16	大正10年	1921	処務報告書	博多販売店	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-15	大正11年	1922	処務報告書	博多販売店	冊	合資会社編「大正拾壹年度処務報告」所収
処-24-0-15	大正12年	1923	処務報告書	博多販売店	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-25-0-15	大正13年	1924	処務報告書	博多販売店	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
処-26-0-14	大正14年	1925	処務報告書	博多販売店	冊	文書係編「大正十四年度処務報告書」所収

名古屋

処-26-0-11	大正14年	1925	処務報告書	名古屋販売店	冊	文書係編「大正十四年度処務報告書」所収
-----------	-------	------	-------	--------	---	---------------------

○明治33年から大正14年度分の処務報告書は、本社内の各課・係、直轄店部、連系会社が各自作成し、本社に提出された事業報告書。年度ごとに本社のもとで、一つの簿冊にまとめられている。

・[凡例]

①簿冊単位で番号を付し、簿冊内の処務報告書1点ごとに細目番号を付した。

②簿冊内の処務報告書を作成部門ごとに整理・編集し、簿冊表紙に記載の情報は備考欄に示した。

③目録には、各処務報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
上海						
処-18-0-11	大正6年	1917	処務報告	上海洋行	冊	「大正六年度処務報告書」所収
処-19-0-12	大正7年	1918	処務報告	上海洋行	冊	「大正七年度処務報告書」所収
処-20-0-12	大正8年	1919	処務報告	上海洋行	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-21-0-21	大正9年	1920	処務報告書	上海住友洋行	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-22-0-17	大正10年	1921	処務報告書	上海洋行	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-16	大正11年	1922	処務報告書	上海洋行	冊	合資会社編「大正拾壹年処務報告」所収
処-24-0-16	大正12年	1923	処務報告書	上海洋行	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-25-0-16	大正13年	1924	処務報告	上海洋行	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
処-26-0-15	大正14年	1925	処務日誌	上海洋行	冊	文書係編「大正十四年度処務報告」所収
漢口						
処-18-0-12	大正6年	1917	処務報告書	漢口住友洋行	冊	「大正六年度処務報告書」所収
処-19-0-13	大正7年	1918	処務報告書	(漢口洋行)	冊	「大正七年度処務報告書」所収
処-20-0-13	大正8年	1919	処務報告書	(漢口洋行)	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-21-0-11	大正9年	1920	処務報告書	漢口住友洋行	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-22-0-18	大正10年	1921	処務報告書	漢口洋行	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-17	大正11年	1922	処務報告	漢口洋行	冊	合資会社編「大正拾壹年処務報告」所収
天津						
処-19-0-16	大正7年	1918	処務報告書	天津住友洋行	冊	「大正七年度処務報告書」所収
処-20-0-16	(大正8年)	1919	処務報告	(天津洋行)	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-21-0-2	大正9年	1920	処務報告書	天津住友洋行	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-22-0-19	大正10年	1921	処務報告書	天津洋行	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-18	大正11年	1922	処務報告書	天津洋行	冊	合資会社編「大正拾壹年処務報告」所収
処-24-0-17	大正12年	1923	処務報告書	天津洋行	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収

全てデジタルデータでの閲覧となります。(1回10点以内)

閲覧請求書の史料名の欄には、年度/文書名/作成部門を記入して下さい。

○明治33年から大正14年度分の処務報告書は、本社内の各課・係、直轄店部、連系会社が各自作成し、本社に提出された事業報告書。年度ごとに本社のもとで、一つの簿冊にまとめられている。

・[凡例]

①簿冊単位で番号を付し、簿冊内の処務報告書1点ごとに細目番号を付した。

②簿冊内の処務報告書を作成部門ごとに整理・編集し、簿冊表紙に記載の情報は備考欄に示した。

③目録には、各処務報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
処-1-0-5	(明治33年)	1900	銀行処務報告書	(銀行)	冊	住友本店文書課編「明治三十三年各店部処務報告書」所収
処-2-1-3	明治34年	1901	銀行処務報告書	(銀行)	冊	住友本店文書課編「明治三十四年各店部処務報告書」所収
処-3-1-4	明治35年	1902	銀行処務報告書	(銀行)	冊	住友本店文書課編「明治三十五年各店部処務報告書」所収
処-4-0-8	明治36年	1903	処務報告書	住友銀行	冊	住友本店文書課編「明治三十六年各店部処務報告書」所収
処-5-0-8	明治37年	1904	銀行部処務報告書	(銀行部)	冊	住友本店文書課編「明治三十七年処務報告」所収
処-6-0-5	明治38年	1905	銀行部処務報告書	(銀行)	冊	住友本店文書課編「明治三十八年各店部処務報告書」所収
処-7-0-6	明治39年	1906	銀行部処務報告書	(銀行部)	冊	住友総本店編「明治参拾九年分処務報告書綴」所収
処-8-0-6	明治40年	1907	銀行部処務報告書	(銀行部)	冊	住友総本店編「明治四拾年分処務報告書綴」所収
処-9-0-5	明治41年	1908	銀行部処務報告書	(銀行部)	冊	住友総本店編「明治四拾壹年処務報告書綴」所収
処-10-0-3	明治42年	1909	銀行部処務報告書	(銀行部)	冊	「明治四十二年度処務報告」所収
処-11-0-3	明治43年	1910	銀行部処務報告書	(銀行)	冊	住友総本店編「明治四十参年度処務報告」所収
処-12-0-3	明治44年	1911	銀行部処務報告書	(銀行)	冊	「明治四十四年度処務報告」所収
処-13-0-10	大正元年	1912	処務報告書	(銀行)	冊	「大正元年度処務報告書」所収
処-14-0-13	大正2年	1913	処務報告	(銀行)	冊	庶務課文書係編「大正二年度処務報告書」所収
処-15-0-16	大正3年	1914	処務報告	(銀行)	冊	庶務課文書係編「大正三年度処務報告」所収
処-16-0-13	大正4年	1915	処務報告	(銀行)	冊	住友総本店庶務課編「大正四年度処務報告」所収
処-17-0-13	大正5年	1916	処務報告書	株式会社住友銀行	冊	総本店文書係編「大正五年度処務報告」所収
処-18-0-16	大正6年	1917	処務報告	(銀行)	冊	「大正六年度処務報告書」所収
処-19-0-19	大正7年	1918	処務報告	(銀行)	冊	「大正七年度処務報告書」所収
処-20-0-19	大正8年	1919	処務報告	(銀行)	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-21-0-24	大正9年	1920	処務報告	(銀行)	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-22-0-21	大正10年	1921	銀行処務報告書	(銀行)	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-22-0-23	大正10年	1921	処務報告	株式会社布哇住友銀行	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-22-0-22	(大正10年)	1921	[処務報告書]	(銀行紐育出張所)	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-20	大正11年	1922	処務報告	株式会社住友銀行	冊	合資会社編「大正拾壹年処務報告」所収
処-24-0-18	(大正12年)	1923	[処務報告]	(銀行)	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-25-0-17	大正13年	1924	処務報告	株式会社住友銀行	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収

全てデジタルデータでの閲覧となります。(1回10点以内)

閲覧請求書の史料名の欄には、年度/文書名/作成部門を記入して下さい。

○明治33年から大正14年度分の処務報告書は、本社内の各課・係、直轄店部、連系会社が各自作成し、本社に提出された事業報告書。年度ごとに本社のもとで、一つの簿冊にまとめられている。

・[凡例]

①簿冊単位で番号を付し、簿冊内の処務報告書1点ごとに細目番号を付した。

②簿冊内の処務報告書を作成部門ごとに整理・編集し、簿冊表紙に記載の情報は備考欄に示した。

③目録には、各処務報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
倉庫						
処-1-0-6	明治33年	1900	処務報告	倉庫部	冊	住友本店文書課編「明治三十三年各店部処務報告書」所収
処-2-1-4	明治34年	1901	処務報告	(倉庫部)	冊	住友本店文書課編「明治三十四年各店部処務報告書」所収
処-3-1-5	明治35年	1902	処務報告書	住友倉庫部	冊	住友本店文書課編「明治三十五年各店部処務報告書」所収
処-4-0-9	明治36年	1903	処務報告書	倉庫部	冊	住友本店文書課編「明治三十六年各店部処務報告書」所収
処-5-0-9	明治37年	1904	処務報告書	住友倉庫	冊	住友本店文書課編「明治三十七年処務報告」所収
処-6-0-8	明治38年	1905	処務報告書	倉庫部	冊	住友本店文書課編「明治三十八年各店部処務報告書」所収
処-7-0-7	明治39年	1906	処務報告	住友倉庫	冊	住友総本店編「明治参拾九年分処務報告書綴」所収
処-8-0-7	明治40年	1907	処務報告	倉庫部	冊	住友総本店編「明治四拾年分処務報告書綴」所収
処-9-0-6	明治41年	1908	処務報告書	倉庫部	冊	住友総本店編「明治四拾壹年処務報告書綴」所収
処-10-0-4	明治42年	1909	処務報告	住友倉庫	冊	「明治四十二年度処務報告」所収
処-11-0-4	明治43年	1910	処務報告	倉庫部	冊	住友総本店編「明治四十参年度処務報告」所収
処-12-0-5	明治44年	1911	処務報告	倉庫部	冊	「明治四十四年度処務報告」所収
処-13-0-3	大正元年	1912	処務報告	住友倉庫	冊	「大正元年度処務報告書」所収
処-14-0-3	大正2年	1913	処務報告	倉庫部	冊	庶務課文書係編「大正二年度処務報告書」所収
処-15-0-5	大正3年	1914	処務報告	倉庫部	冊	庶務課文書係編「大正三年度処務報告」所収
処-16-0-3	大正4年	1915	処務報告	倉庫部	冊	住友総本店庶務課編「大正四年度処務報告」所収
処-17-0-3	大正5年	1916	処務報告	倉庫部	冊	総本店文書係編「大正五年度処務報告」所収
処-18-0-3	大正6年	1917	処務報告	倉庫	冊	「大正六年度処務報告書」所収
処-19-0-3	大正7年	1918	処務報告	倉庫	冊	「大正七年度処務報告書」所収
処-20-0-3	大正8年	1919	処務報告	倉庫	冊	「大正八年度処務報告書」所収
処-21-0-13	大正9年	1920	処務報告	倉庫	冊	「大正九年度処務報告書」所収
処-22-0-20	大正10年	1921	処務報告	倉庫	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-19	大正11年	1922	処務報告書	倉庫	冊	合資会社編「大正拾壹年処務報告」所収
処-24-0-19	大正12年	1923	処務報告	倉庫	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-25-0-18	大正13年	1924	処務報告	倉庫	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
処-26-0-22	大正14年	1925	処務報告	倉庫	冊	文書係編「大正十四年度処務報告書」所収
信託						
処-26-0-21	大正14年	1925	処務報告書	(信託)	冊	文書係編「大正十四年度処務報告書」所収
生命保険						
処-27-0-24	大正14年	1925	処務報告書	(生命保険)	冊	文書係編「大正十四年度処務報告書」所収

○明治33年から大正14年度分の処務報告書は、本社内の各課・係、直轄店部、連系会社が各自作成し、本社に提出された事業報告書。年度ごとに本社のもとで、一つの簿冊にまとめられている。

・[凡例]

①簿冊単位で番号を付し、簿冊内の処務報告書1点ごとに細目番号を付した。

②簿冊内の処務報告書を作成部門ごとに整理・編集し、簿冊表紙に記載の情報は備考欄に示した。

③目録には、各処務報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
ビル						
処-24-0-22	大正12年	1923	処務報告	株式会社住友ビルディング	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-25-0-21	大正13年	1924	処務報告	株式会社住友ビルディング	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
処-26-0-23	大正14年	1925	処務報告	株式会社住友ビルディング	冊	文書係編「大正十四年度処務報告書」所収
病院						
処-22-0-26	大正10年	1921	私立大阪住友病院処務報告	(私立大阪住友病院)	冊	庶務課「大正十年度処務報告」所収
処-23-0-23	大正11年	1922	処務報告	私立大阪住友病院	冊	合資会社編「大正拾壹年度処務報告」所収
処-24-0-23	大正12年	1923	処務報告	私立大阪住友病院	冊	庶務課「大正十二年度処務報告」所収
処-25-0-22	大正13年	1924	処務報告	大阪住友病院	冊	庶務課「大正十三年度処務報告」所収
処-26-0-25	大正14年	1925	処務報告	大阪住友病院	冊	文書係編「大正十四年度処務報告書」所収

○大正15年度以降の処務報告書は、本社内の各課が分担作成した住友の事業全体に関わる報告書を、本社(庶務課文書係)で一つの簿冊にまとめたもの。

・[凡例]

①簿冊単位で番号を付した。

②目録には、簿冊の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

※人事関係の項目などについては、個人情報保護の点から非公開とさせていただきます。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
処-27-0	大正15年	1926	処務報告書	庶務課文書係	冊	
処-28-0	昭和2年	1927	処務報告	庶務課	冊	
処-29-0	昭和3年	1928	処務報告	文書係	冊	
処-30-0	昭和4年	1929	処務報告	庶務課文書係	冊	
処-31-0	昭和5年	1930	処務報告	総務部庶務課	冊	
処-32-0	昭和6年	1931	処務報告書	総務部庶務課	冊	
処-33-0	(昭和7年)	1932	[処務報告書]	—	冊	
処-34-0	昭和9年	1934	処務報告書	総務部庶務課文書係	冊	
処-35-0	昭和11年	1936	処務報告書	—	冊	商工課・鉦山課分欠
処-36-0	昭和12年	1937	処務報告書	—	冊	鉦山課分欠
処-37-0	昭和13年	1938	処務報告書	—	冊	商工課・鉦山課分欠
処-38-0	昭和14年	1939	処務報告書	—	冊	鉦山課分欠
処-39-0	昭和15年	1940	処務報告書	—	冊	鉦山課分欠
処-40-0	昭和16年	1941	処務報告書	—	冊	鉦山課分欠
処-41-0	昭和17年	1942	処務報告書	—	冊	商工課・鉦山課分欠
処-42-0	昭和18年	1943	処務報告書	—	冊	商工課・鉦山課分欠
処-43-0	昭和19年	1944	処務報告書	—	冊	商工課・鉦山課分欠
処-44-0	昭和20年	1945	処務報告書	—	冊	商工課・鉦山課分欠